

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		大道理市民センター			所管課	地域づくり推進課	
所在地		周南市大字大道理1332					
設置年月日		平成26年10月6日				☎ 22－8296	
設置目的		地域の特性に応じた主体的かつ総合的な地域づくりを促進するとともに、地域住民の学び、生きがいづくり、活躍及び集いの場を提供することにより活力ある持続可能な地域社会の実現を図る。					
施設概要		【構 造 等】鉄筋コンクリート造 2階建 【床 面 積】788.56㎡ 1階：397.17㎡ 2階：391.39㎡ 【主な施設機能】 《 1 階》事務室（一部が向道支所）・会議室（1室）・大会議室（1室）・調理室（1室）・トイレ（男女各1室）・多目的トイレ・シャワー室（男女各1室） 《 2 階》研修交流室（3室※うち和室（1室）・図書談話コーナー 野外広場・トイレ（男女各1室） 【附属設備等】野外広場、野外照明、駐車場					
指定管理者	名称	大道理夢求の里交流館運営協議会					
	代表者	土田 友己					
	所在地	周南市大字大道理1332					
	連絡先	電話	0834-88-1830		E-mail	mukunosato@m2.ccsnet.ne.jp	
		ホームページアドレス		http://shunan-odori.jp/			
指定期間		令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日				年数	5 年間
募集方法		非公募			料金制度		使用料
指定管理の主な業務		・施設の使用に関する業務 ・施設の利用の促進に関する業務 ・地域活性化に関する業務 ・維持管理に関する業務 ・安全管理等に関する業務					

2. 施設の運営状況

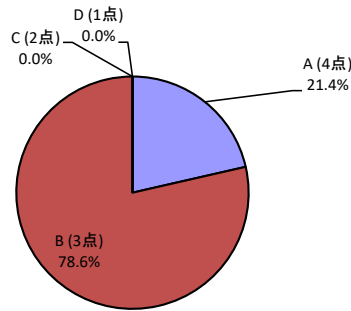
目標管理	目標指標名		年度	R 6年度	R 7年度
			目標値	500	500
	①	利用件数	実績値	568	—
	②		目標値		
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)	実績額(円)	
	収入	指定管理料	12,933,000	12,625,082	
		利用料金収入			
		その他の収入			
		計	12,933,000	12,625,082	
	支出	人件費	8,013,000	7,419,276	
		物件費	2,968,000	2,859,435	
		委託料	685,000	916,700	
		その他	1,267,000	511,483	
		計	12,933,000	11,706,894	
	参考	使用料収入		27,070	
		自主事業収入		53,746	
		自主事業経費		0	

令和7年度（令和6年度分） 指定管理者評価表【評価】

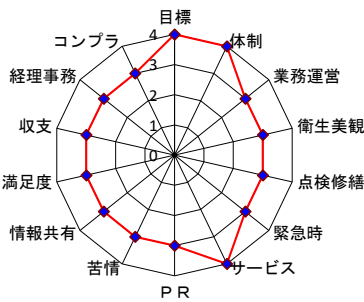
施設名	大道理市民センター	
指定管理者名	大道理夢求の里交流館運営協議会	
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価
目標の達成状況	夢プランの実践活動拠点として、生涯学習や地域づくりに向けた活動が活発に行われており、昨年と比較し利用件数が増加し、目標を上回る成果を上げている。	A
体制・人事	必要最小限の効率的な人員体制で、生涯学習活動だけでなく地区コミュニティが実施する「もやい便」、「便利屋」などの地域活動を積極的に支援し、主体的な地域づくりを進めるための適切な管理・運営体制が構築されている。	A
業務の運営	不明瞭な点は適宜確認しながら的確に遂行している。	B
施設の維持管理（衛生・美観）	センターの清掃は、職員や施設利用者、地域の団体への委託等により適切に行われており、衛生的な利用環境が保たれている。外構・植栽管理においても植木の選定や除草が適切に行われ、花壇やプランターなどにより花苗の植栽が行われており、美観が保たれている。	B
施設の維持管理（点検・修繕等）	定期点検を確実に実施している。	B
緊急時の対応	危機管理マニュアルの整備など、実施すべきことは確実に実行している。	B
サービス向上 自主事業	施設の利用団体や地域団体の会議に出席し、地域の意見や考えを聞いて施設の運営に反映するなどサービス向上に努めている。地域の交流施設としての機能を十分に果たし、地域住民からも好評を得ている。	A
P R ・情報提供	ホームページによる情報発信及び広報紙「むくろじ」の発行など、独自のデザインによる効果的な情報提供が行われている。「むくろじ」は毎月全世帯に配布されており、地域に必要な情報をしっかり発信している。	B
苦情(要望・意見)への対応	施設の利用団体や地域団体の会議や作業に参加することで地域の要望や意見を吸い上げ、市民センターの運営に反映させるなど適切に対応している。	B
情報共有	情報共有、連携を密にして的確に対応している。	B
利用者満足度調査	自主事業のアンケート実施や、会議出席、団体、来館者の意見聴取などを実施している。	B
収支状況	・指定管理料の範囲で運営できている。 ・支出の状況が当初計画と乖離しておらず、安定運営ができている。	B
経理事務の状況	・適切かつ正確な現金管理・帳簿等の管理ができている。 ・使用料が適切に徴収されているとともに、遅滞なく市に納入されている。	B
コンプライアンス	・指定管理業務に係る法令等を遵守する体制が取られている。 ・協定書等で定める提出物を適切に市に提出している。	B
市職員ではできない収益活動をはじめとした幅広い活動を支援することができるため、市民センターが受付や相談、活動の支援のワンストップ窓口となることで、生活交通（もやい便）や便利屋事業（高齢者の御用間）などの地域の暮らしを守る仕組み、芝桜の里づくりなどの都市農村交流の取り組みが活発に展開されており、「地域づくり」「生涯学習」の活動拠点としての機能を十分に発揮している。 今後も、地域の実情に応じた活動を引き続き充実させてほしい。 また、指定管理者として、地域住民の交流拠点、集いの場としての機能を更に強化し、活力ある大道理地区の実現に貢献することを期待したい。		総合評価 B
		平均点 3.2

※4点満点

評価結果の割合



項目別評価結果



※端数処理のため、評価結果（A～D）の割合の合計が100%にならない場合があります。